

ダンゼタウンセンター つかしん にしまちキッチン



外観

「にしまちキッチン」は、2022(令和4)年11月、兵庫県尼崎市の地域密着型大規模ショッピングセンター「ダンゼタウンセンターつかしん」に誕生したフードホール。11店舗の飲食店が集結している。



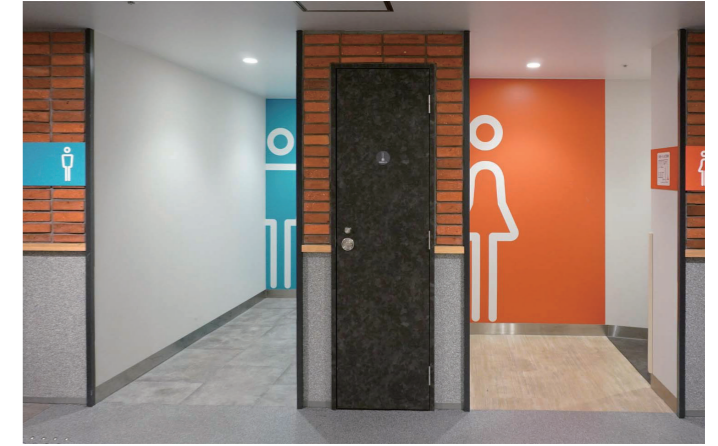
フードホール
手洗いコーナー

フードホール内の手洗いコーナーは、さまざまな利用者が使いやすいよう、高さ違いのボウルを設置。衛生面に配慮し、非接触で手洗いのできる自動水栓と自動水石けん供給栓を採用している。



トイレ入口

にしまちキッチンのトイレは、従業員がバックヤードへ行き来する通路に面して設置。壁面に大きなピクトサインと矢印を表示し、トイレの位置、方向をわかりやすく案内している。



男女トイレ入口

トイレエリア通路左側に位置する男女トイレの入口は、ひと目でわかりやすいカラーリングで、大きなサインが壁面に描かれたデザインとなっている。



男性トイレ 全体

男性トイレは濃色グレーを基調に木目を組み合わせた内装。大便器コーナーは、大便器ブース内の設備がひと目でわかるようサインを掲示。乳幼児連れの方が利用できるよう1ヶ所ベビーチェアを設置している。



男性トイレ 洗面コーナー

洗面カウンターは、自動水栓と自動水石けん供給栓を搭載したツインデッキカウンター(ボウル一体タイプ)を設置。クリーンドライも並列し、手洗いから乾燥まで短い動線で行えるよう配慮している。



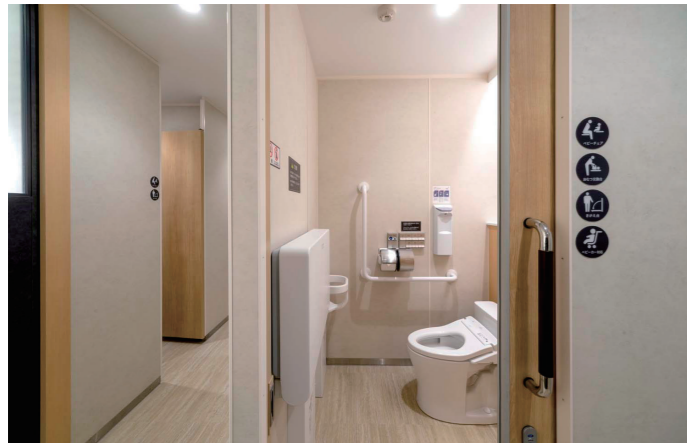
男性トイレ
小便器コーナー

シンプルなデザインと節水機能を両立した壁掛型の自動洗浄小便器を設置。小便器下の床には、光触媒による抗菌・抗ウイルス効果で、においなどの発生を抑えるハイドロセラフロアPUを採用している。



女性トイレ 洗面コーナー

女性トイレの洗面コーナーには、お化粧直しなどの身繕いに配慮し、スタイリングコーナーも別途設置。隣人の視線を気にせずにご利用しやすい個別鏡や、手荷物に配慮したカウンターが設置されている。



女性トイレ
乳幼児連れ配慮ブース

乳幼児連れに配慮した広めのブースを1ヶ所設置。大便器ブース内の設備がひと目でわかるようサインを掲示し、ベビーカーのまま利用しやすいよう、入口扉は開口幅の広い引戸となっている。



女性トイレ
乳幼児連れ配慮ブース



乳幼児連れ配慮ブース内には、ベビーシート、ベビーチェア、フィッティングボードを設置し、子どもの成長にあわせて、使いやすく利用できるよう配慮されている。



だれでもトイレ入口

トイレエリア通路の右側は、男女共用で利用できるトイレを集積、ベビールームのみ女性専用とした。入口には、バリアフリートイレやだれでもトイレ、おむつ替えコーナーなどの内部設備を掲示し案内している。



バリアフリートイレ

広いスペースが確保されたバリアフリートイレは、車いす使用者とオストメイトに配慮した機器を設置。また、オストメイトのトラブル時などに備え、着替えができるようフィッティングボードも設置している。

グンゼタウンセンター つかしん にしまちキッチン



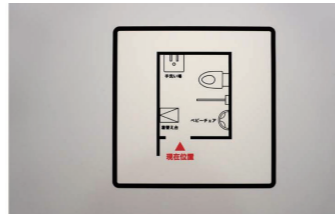
バリアフリートイレ

介助が必要な方のおむつ交換や衣類着脱などの際に利用する、収納式多目的シートを設置。洗面器は、車いす使用者も使用できる壁掛ハイバック洗面器を採用している。



だれでもトイレ

バリアフリートイレとは別に、性別を問わず利用できる「だれでもトイレ」を設置。お子様連れ、高齢者や発達障がい者などの異性同伴や介助、性的マイノリティなど、さまざまな利用者が想定されている。



だれでもトイレ

大便器はパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式と、きれいな除菌水機能搭載のウォシュレットアプリコットPを採用。さまざまな利用を想定し、内部が見えにくい構造のチャームボックスを設置している。



だれでもトイレ

幼児の衣類着脱サポートや、外出先での急な着替えに対応できるようフittingsボードを設置。洗面器も設置されており、用足しから手洗いまで個室内で完結できる設備が整っている。



こどもトイレ

かわい壁面のイラストが描かれたこどもトイレ。幼児用大便器に暖房便座を設置し、冬場でも暖かく利用できるよう配慮している。また、プライバシー配慮から保護者の見守りが可能な高さのブース壁を設置している。



こどもトイレ

用足し時の立位をサポートするキッズグリップ付きの幼児用小便器と、正しい位置に誘導するフットマークがあらわれたハイドロセラ・フロアキッズを設置。また、お子様の使いやすい高さ洗面器を設置している。



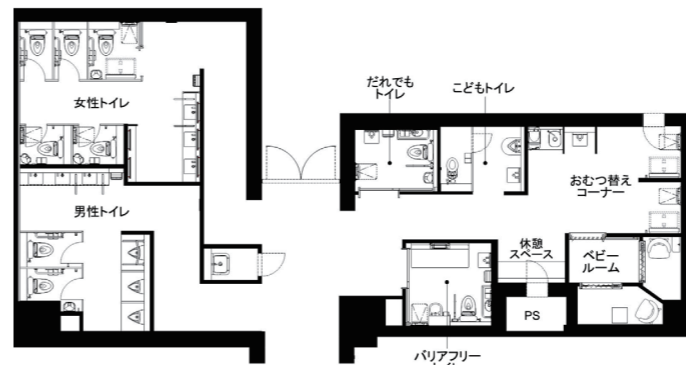
おむつ替えコーナー

ベビーカーの一時置きスペースが確保された広めのおむつ替えスペース。ベビーシートのほか、パンツタイプのおむつ交換に便利なフittingsボードも設置している。



ベビールーム

ベビールーム内には授乳スペースを2ブース用意、プライバシーに配慮し各ブースにはアコーディオンカーテンを設置。ベビールーム横のベンチは、哺乳瓶による授乳や家族の待ちスペースなどを想定し設置されている。



トイレ図面

改修前は左側エリアに男性トイレとバリアフリートイレ、右側エリアに女性トイレとおむつ替えコーナー、授乳室が設置されていたが、レイアウトを見直し、性別を問わず利用できる機能を右側エリアへ集積した。

水まわりの特長

改修の経緯

「グンゼタウンセンターつかしん」は1985(昭和60)年開業の兵庫県尼崎市にある地域密着型ショッピングセンター。甲子園球場のグラウンド5倍の広大な敷地にスーパーマーケットや170店舗の専門店、大型スポーツクラブなど、さまざまなニーズに応えるショップ・サービスが充実している。今後、激化が予想される周辺マーケットに向け、老朽化が目立っていた敷地西側エリアの「にしまち」を2022(令和4)年4~10月に大規模改修。2022(令和4)年11月には、個性あふれる11の飲食店が集結したフードホール「にしまちキッチン」をグランドオープンさせた。昼も夜も一日中いろいろなメニューを楽しめるダイナーをコンセプトに、それぞれの楽しみ方で「食」の満足度を高められる場となっている。

水まわりの特長

これからの商業施設に求められるお客様のニーズとして、多様性配慮は必須と考え、にしまちキッチンのトイレにも取り入れられている。トイレエリア中央の通路を境とし、左右に男女別トイレと男女共用エリアにバリアフリートイレ、だれでもトイレ、こどもトイレ、おむつ替えコーナー、ベビールーム(女性のみ利用可)を設置。バリアフリートイレは1ヶ所に機能をまとめず、男女トイレに乳幼児連れの配慮をもたせるなどトイレ全体でバランスよく分散し、混雑緩和を図っている。だれでもトイレは性的マイノリティや異性介助を伴う利用者など、さまざまなニーズに対応できるよう、広めのスペースを確保。子育て世代の家族から高齢者まで、年齢・性別を問わず利用できるよう整備された。

建築概要

名称	グンゼタウンセンター つかしん にしまちキッチン
所在地	兵庫県尼崎市塚口本町4-8-1
施主	グンゼ開発株式会社
設計	株式会社バウハウス丸栄
施工	株式会社バウハウス丸栄
竣工年月	(改修)2022年10月
敷地面積	73,000㎡
建築面積	71,000㎡(商業施設部)
延床面積	187,000㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造・地上8階、地下1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BYLC
ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリコモコン):TCF5830AUYS
自動洗浄小便器:UFS900R
ツインデッキカウンター(ボウル一体タイプ):MKWD
壁掛ハイバック洗面器:LSG125AA
洗面器:LS722CM
台付自動水栓:TENA41AW
自動水石けん供給栓:TLK07S01JA
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W
コンパクトオストメイトバック:UAS81RDB2NW
収納式多目的シート:EWC520ARS
背もたれ:EWC283CR
幼児用大便器:CS300B
幼児用小便器:U310GY
ハイドロセラ・フロアキッズ:AB545KA
ベビーシート:YKA25S
ベビーチェア:YKA15S
フittingsボード:YKA41R
チャームボックス(汚物入れ):YKB104
パブリック用手すり: T112CL10、T112CU22、T112HK7R、M268N